

新庁舎整備事業 鳥栖市市庁舎新築工事 工事現場見学会

■ 次 第

- 1 市庁舎新築工事の概要説明
- 2 免震車体験、工事現場見学
- 3 質疑応答

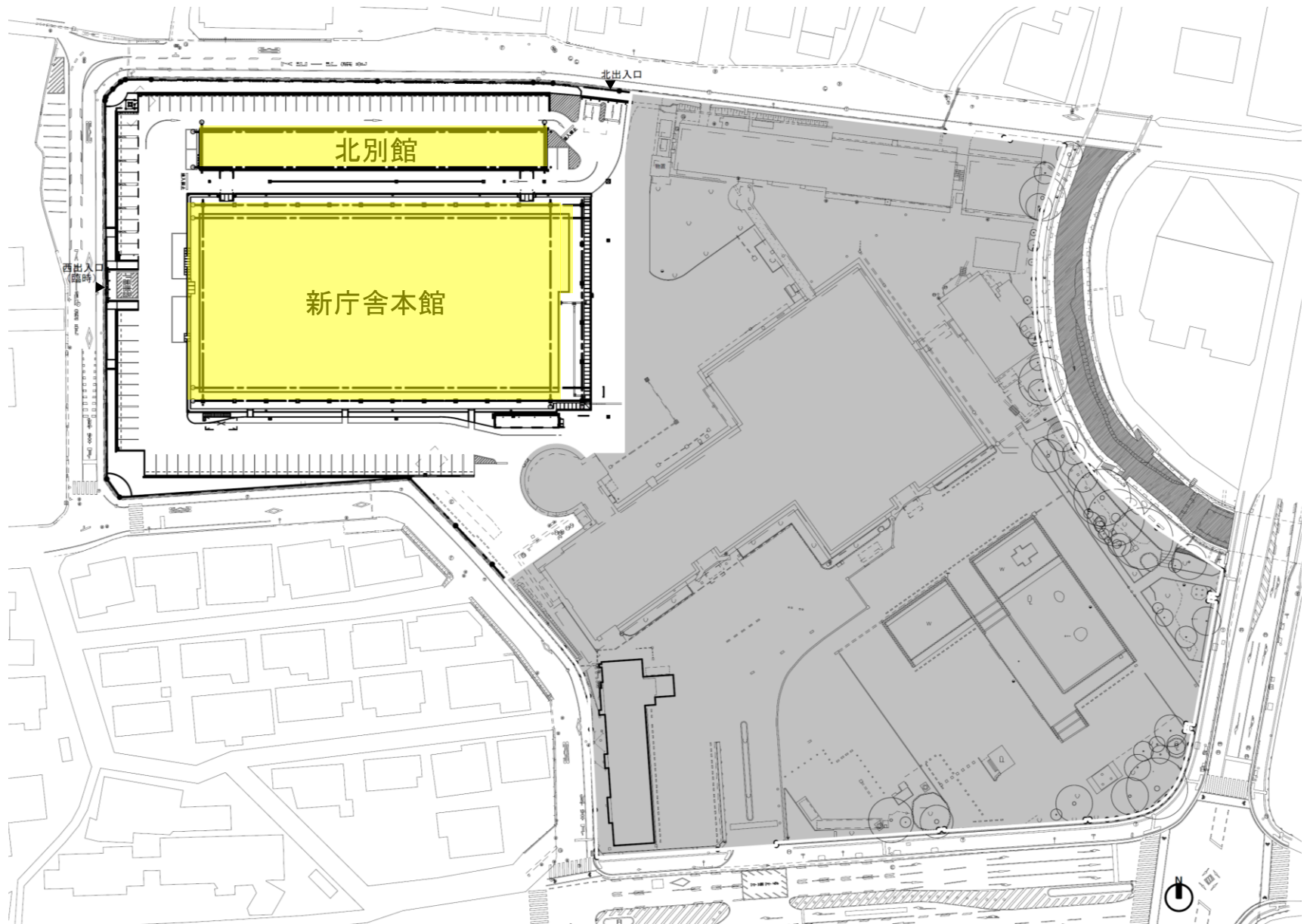
■工事概要

- (1) 工事名称 : 新庁舎整備事業 鳥栖市市庁舎新築工事
- (2) 工事監理者 : 佐藤総合計画・ひかる建築 設計共同企業体
- (3) 施工者
- 建築工事 : 前田・マツコー・伸晃 特定建設工事共同企業体
 - 電気設備工事 : 佐電工・シグマ・電興社 特定建設工事共同企業体
 - 機械設備工事 : 栄城・有明・古賀設備 共同企業体
- (4) 工期 : 令和3年6月24日から令和5年3月10日まで

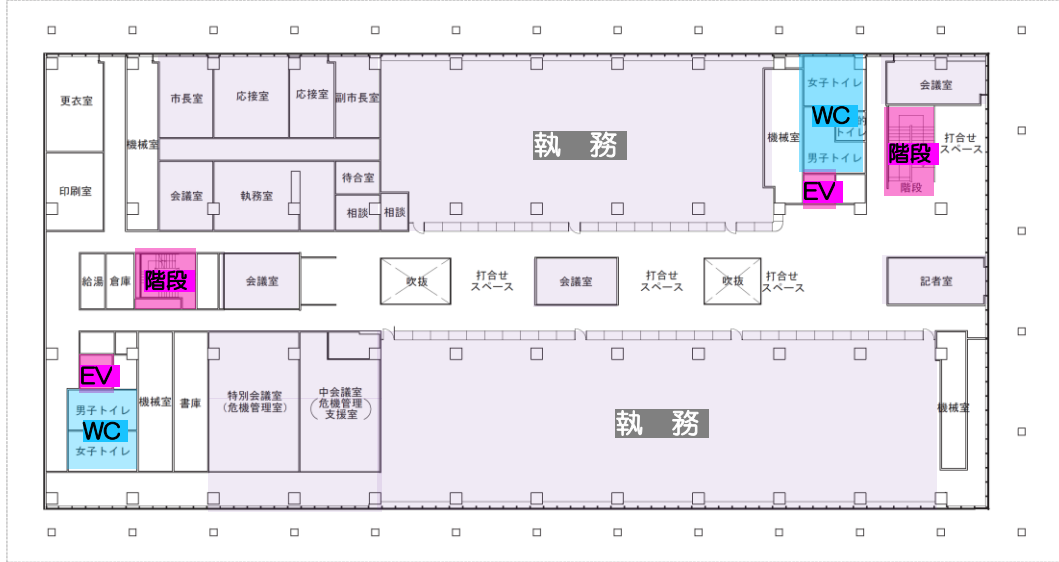
■建築概要

- (1) 延床面積 新庁舎本館：10,669.90m²
北別館：1,422.00m²
- (2) 建築面積 新庁舎本館：4,435.09m²
北別館：711.00m²
- (3) 階数 新庁舎本館：地上3階（一部4階機械室）
北別館：地上2階
- (4) 構造 新庁舎本館：鉄筋コンクリート造（免震構造）
北別館：鉄骨造
- (5) 建物高さ 新庁舎本館：20.55m
北別館：8.65m

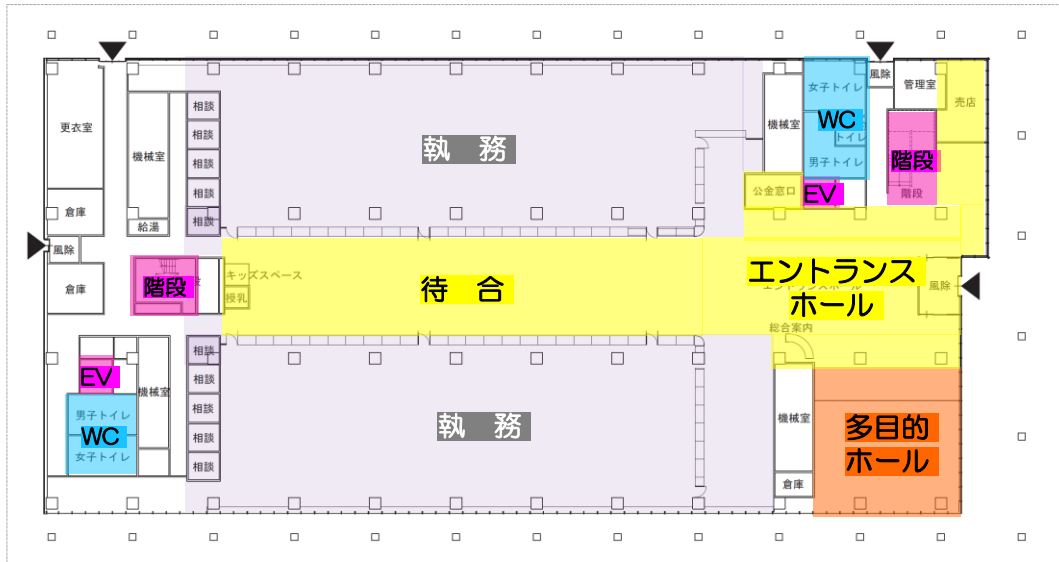
■配置計画



■平面図

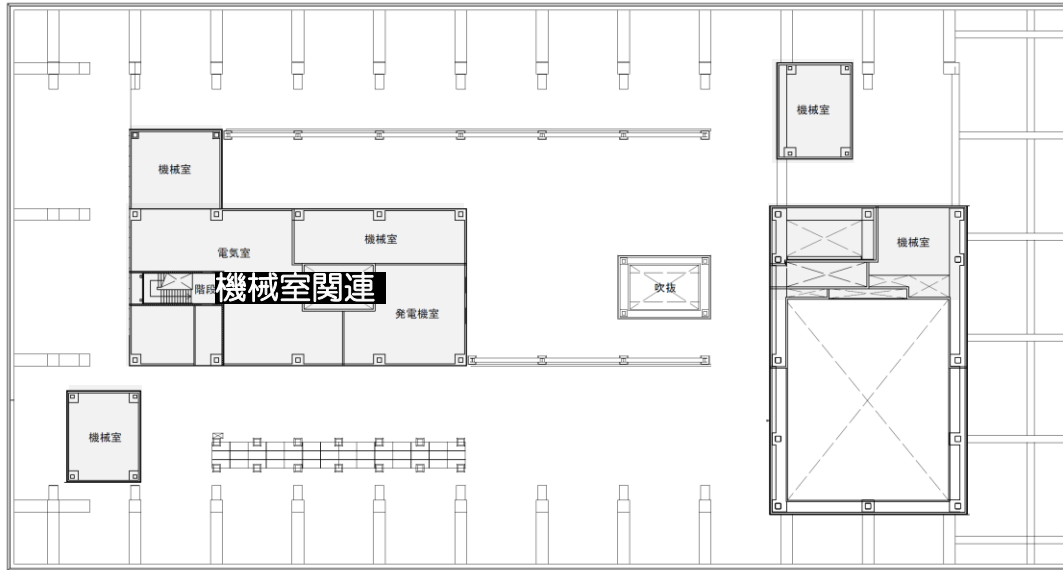
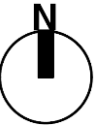


2階平面図

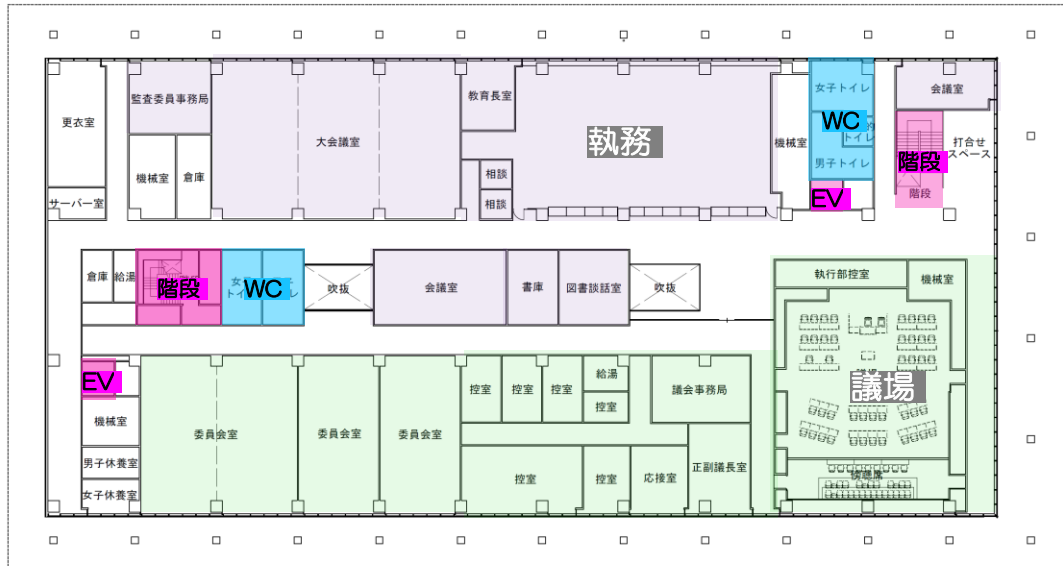


1階平面図

■平面図



4階平面図



3階平面図

■新庁舎パース

敷地南側から望む新庁舎イメージ



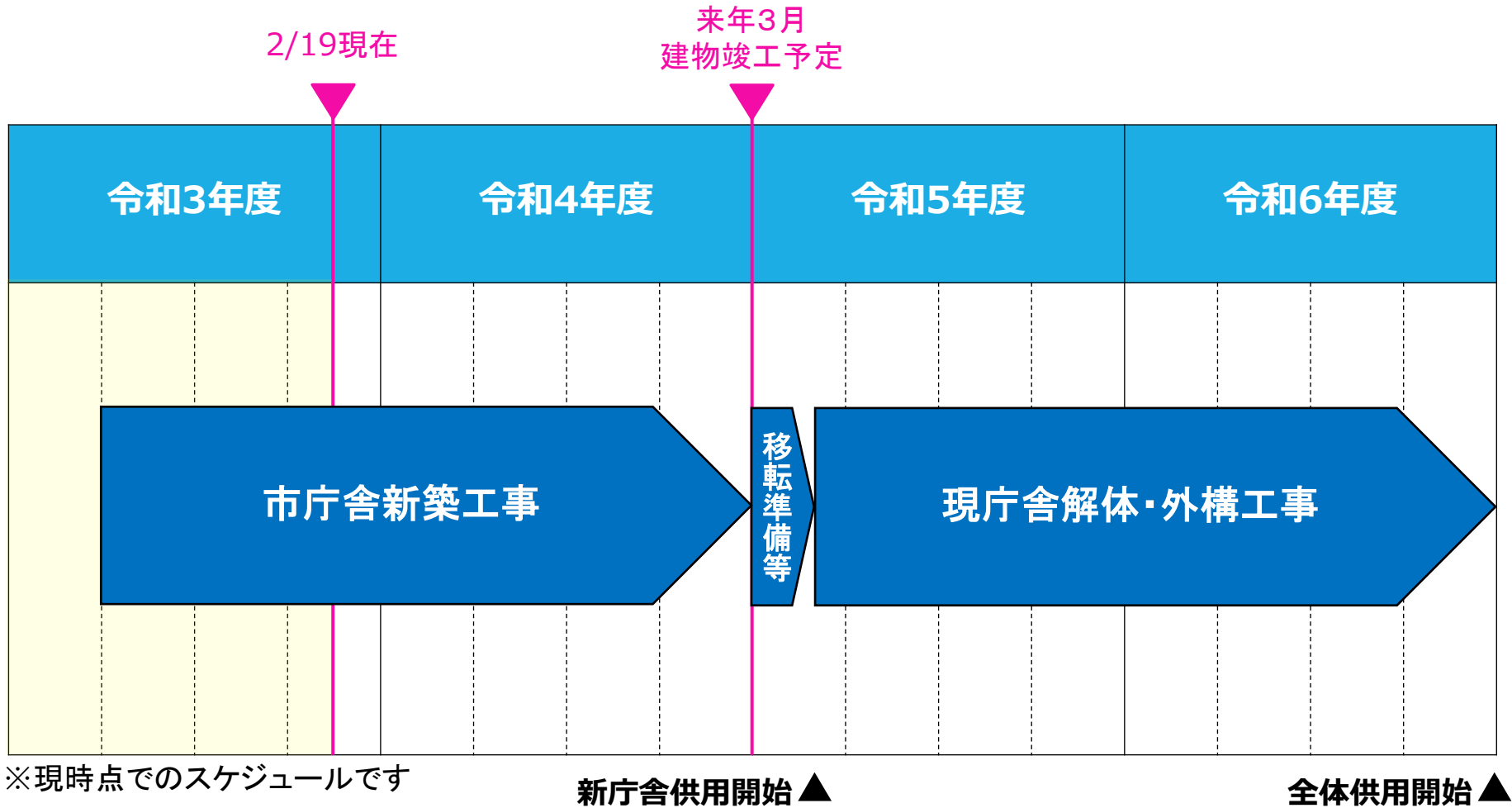
敷地東側から望む新庁舎イメージ



新庁舎全体イメージ



■全体スケジュール



■新築工事スケジュール

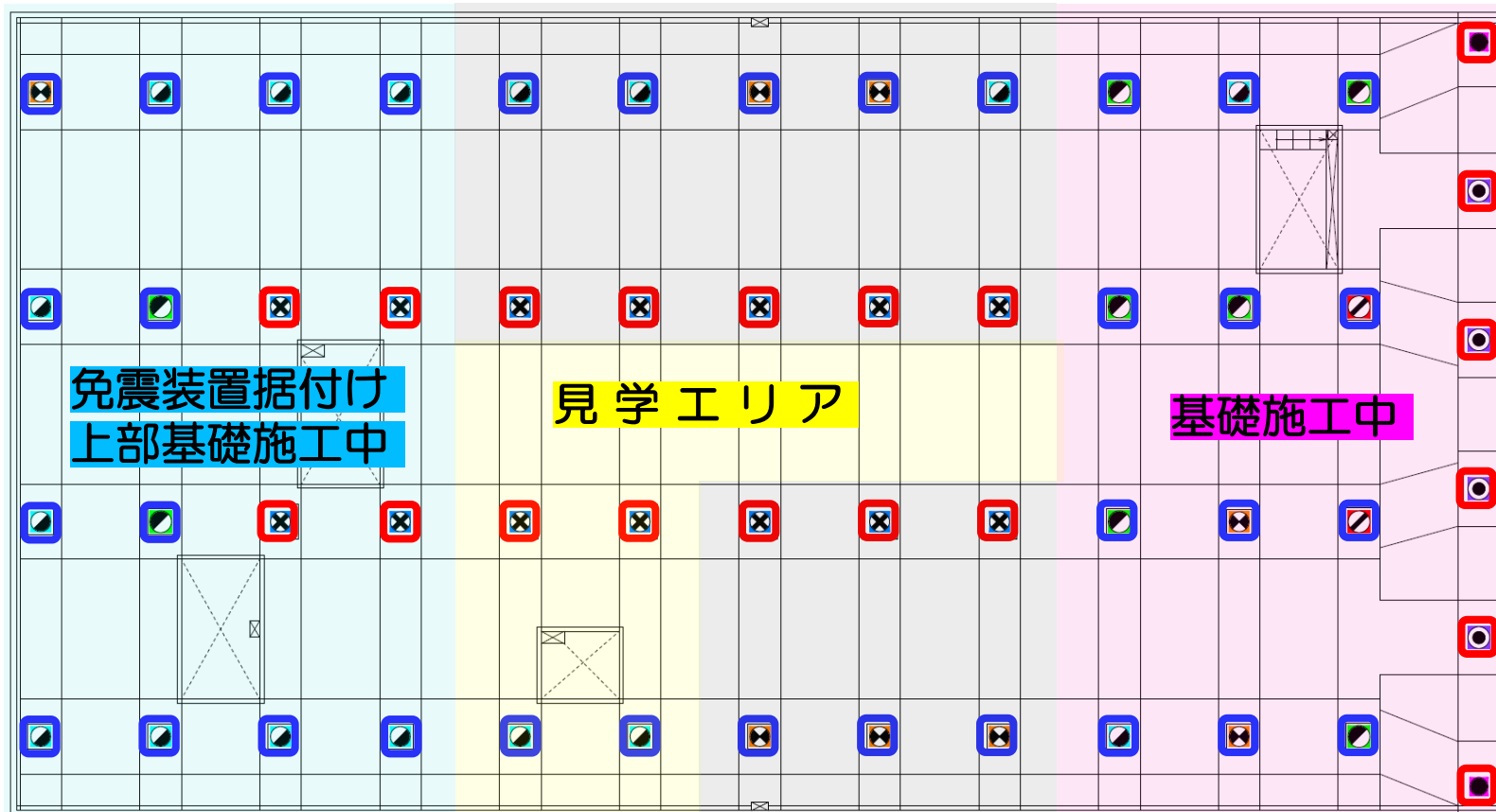
【新庁舎本館】

工種	年月	令和3年度									令和4年度											
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
準備工事		■	■																			
仮設工事		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
杭・山留工事			■	■	■	■	■	■	■													
土工事				■	■	■	■	■	■	■	■											
基礎躯体工事（免震工事含む）					■	■	■	■	■	■	■											
地上躯体工事												■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
外装工事															■	■	■	■	■	■	■	■
内装工事																■	■	■	■	■	■	■
外構工事																			■	■	■	■
電気・設備工事			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
各種検査																					■	■

【北別館】

工種	年月	令和3年度									令和4年度											
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地盤改良杭工事			■	■																		
土工事				■	■	■	■	■	■													
基礎躯体工事				■	■	■	■	■	■													
地上躯体工事															■	■	■	■	■	■	■	■
外装工事																	■	■	■	■	■	■
内装工事																		■	■	■	■	■
電気・設備工事				■	■	■	■	■	■						■	■	■	■	■	■	■	■

■基礎・ピット伏図



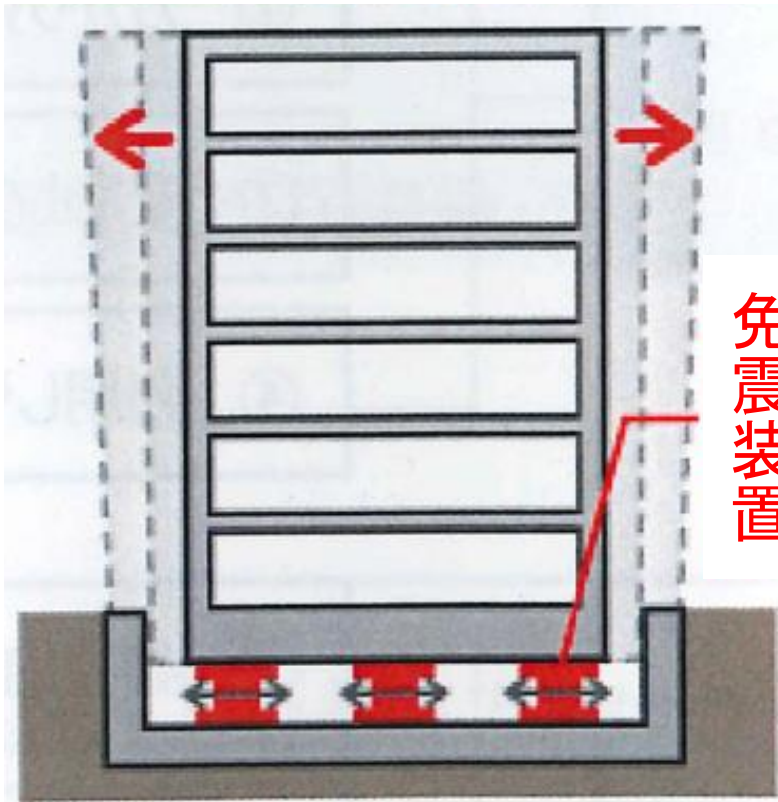
鉛プラグ入り天然積層ゴム		
	ゴム外径800mm	8基
	ゴム外径850mm	16基
	ゴム外径900mm	8基
	ゴム外径950mm	2基

滑り天然積層ゴム		
	ゴム外径350mm	2基
	ゴム外径400mm	4基
	ゴム外径600mm	14基

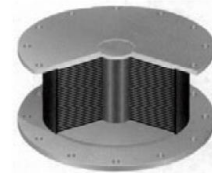
■免震構造

※免震構造とは

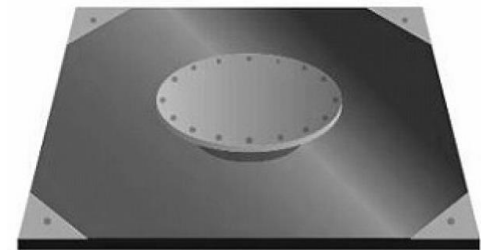
- ・免震構造は、免震装置に地震エネルギーを吸収させて、建物の耐震性を確保する構造
- ・大地震動後においても、構造躯体に損傷が生じず、建物内の什器等の落下や転倒を防止する。



□免震装置設置イメージ



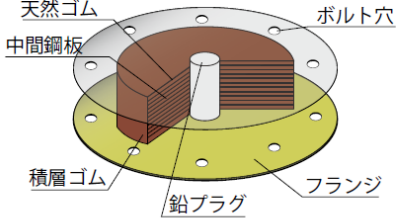
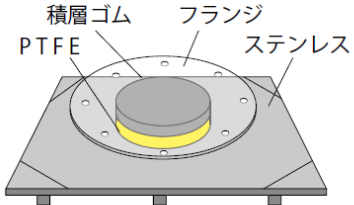
鉛プラグ入り天然積層ゴム



滑り天然積層ゴム

■免震装置

【免震装置の種類】

種別	鉛プラグ入り天然積層ゴム	滑り天然積層ゴム
図版		

免震装置は、以下の四つの機能を持っている。

- ① 絶縁 …… 地震の揺れが直接建物に伝わらないようにする。
- ② 支持 …… 地震の揺れを受けても建物を安定して支える。
- ③ 減衰 …… 地震の揺れ幅を少なくする。
- ④ 復元 …… 地震後に、建物が元の位置に戻る。

※ 鉛プラグ入り天然積層ゴムは、上記①～④全ての機能を有する。

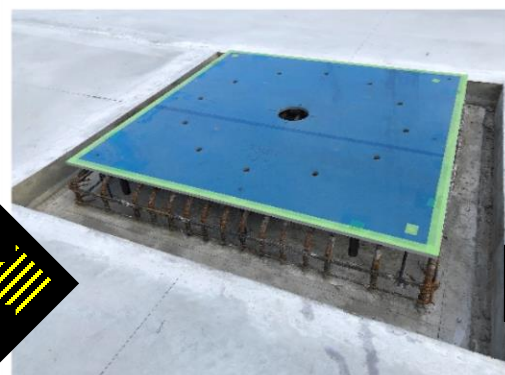
※ 滑り天然積層ゴムは、上記①～②の機能を有する。

■免震装置工事進捗

免震基礎 鉄筋組み



免震ベースプレート取付



コンクリート打設



免震装置設置1



鉛プラグ入り天然積層ゴム型

免震装置設置2



滑り天然積層ゴム型

■ 全景写真



■ 全景写真

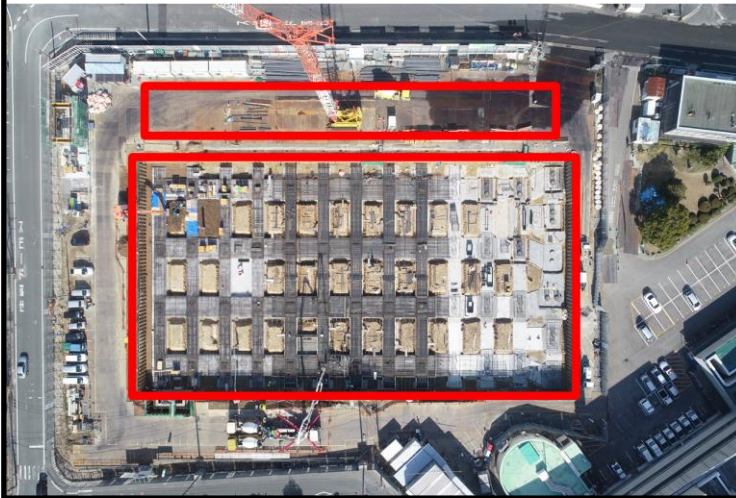
令和3年 11月末 新庁舎本館：基礎躯体工事
北別館：（仮設ヤード使用）



令和3年 12月末 新庁舎本館：基礎躯体工事
北別館：（仮設ヤード使用）



令和4年 1月末 新庁舎本館：基礎躯体工事
北別館：（仮設ヤード使用）



※ 写真については、鳥栖市ホームページの新庁舎だよりにて紹介しています。